

電気と保安

2020
7・8月号
No.498

●電気につながるエクセレント・パートナー ▶P.1

楽しいアイデア商品で
みんなでハッピーに!!

旭電機化成株式会社

●ハロー!エキスパート ▶P.5

世界中のオタクの夢を実現する!

株式会社オタククラウド

◆STOP! 電気事故 ▶ P.7

リチウムイオンバッテリーによる
事故が増えています

●保安エピソード ▶P.9

上司と現場技術員の連携で
早期に漏電個所が発見できた事例

◆講習会情報 ▶P.11

●関西深発見 ▶P.13

絶景三昧! 心うるおう海の京都
京都[京丹後市]

●保安レボ ▶P.17

電気事故防止強調月間(8月)について

◆Do! コミュニケーション ▶P.18

電気保安のベストパートナー
今日も
皆さまのまちを
見守ります

本コーナーでは、当協会のお客さまを訪問し、主力事業や独自の取組みについてご紹介させていただきます。今回訪れたのは、『スマイルキッズ』のブランド名で、暮らしをより便利に快適にしてくれるアイデア商品を次々と開発しておられる旭電機化成株式会社さま。カタログには「しっぶ貼り ひとりでペタンコ」「ふたがトングになる保存容器」など、マスコミでも話題の商品が満載です。専務取締役の原守男さまに、当協会大阪中営業所の課長、担当者を交えて、ヒット商品を生み出す秘訣や今後の展望などについてお話をうかがいました。



旭電機化成株式会社

大阪府大阪市東成区神路4丁目3番地18号
Tel.06-6976-1371 <http://www.smile-asahi.co.jp>

プラスチック成型のノウハウを生かした 自社ブランドが、第二の柱に

旭電機化成株式会社は、プラスチックの成型加工を中心に、家電や魔法瓶、日用雑貨など多様な製品の受注生産を行ってきました。お客さま企業のご要望に、設計・試作から完成品の量産に至るまで一貫した生産システムでお応えする“プラスチック問題解決工場”として、豊富な経験と実績を積むとともに、25年前からは自社ブランド『スマイルキッズ』を立ち上げ、数々のヒット商品を生み出してきました。話題の家庭用品「ふたがトングになる保存容器」や、単3電池を単1や単2電池として使える「電池アダプター」、背中に湿布が楽々貼れる「しっぶ貼り ひとりでペタンコ」などの便利グッズは、ご存じの方も多いのではないでしょうか。

当初は10数点しかなかった『スマイルキッズ』製品も、新陳代謝を繰り返しながら、現在はおよそ500種類にまで拡大。エコ商品、



「楽しいアイデアで、暮らしをより便利に快適に」
旭電機化成株式会社 専務取締役 原守男さま

楽しいアイデア商品で みんなにハッピーに!!



やわらかシリコンゴムのふたがそのままトングに早変わりする「ふたがトングになる保存容器」。洗い物を少なくし、時短にも!

電材用品から、家庭用品、ベビー・キッズ、シニアなど多岐にわたる商品展開で、アイデア商品の世界では知られる存在となり、当社売上げの約4割を占める第二の柱に成長してきました。



防災防犯の強い味方
ロングセラー商品「強力ライト」

電気でつながる エクセレント パートナー

本コーナーでは、当協会のお客さまを訪問し、主力事業や独自の取組みについてご紹介させていただきます。

バブル崩壊で赤字会社をM&A 下請けと自社商品の“二刀流経営”へ

私たちが自社ブランドの展開を決めたのは、バブル崩壊がきっかけです。お客さまである企業の多くがより安価な労働力を求めてアジアに生産拠点を移すなか、100%下請け仕事をしていた当社の売上げは大きく落ち込み、思い切った投資をして海外に出ていか、国内に残って生産規模を縮小するか、厳しい選択を迫られていました。どちらを選んでも、大型機械をずらりと揃えたアジアの最新型の工場に私たちが太刀打ちできるのか、危機感ばかりが募りました。

ちょうどそのとき、大手メーカーの子会社で懐中電灯などを製造販売していた、ハツネ電気工業をM&Aしてほしいという話をいただいたのです。

会社を閉じるにも大きな費用がかかるということでした。赤字の会社を引き受けて、うまくいく保証はありませんでしたが、現状のまま手をこまねいていても未来は開けません。使い古された機械ばかりでしたが、完成品までを製造できる生産設備と、貴重な人材を手に入れることができました。こうして1993年、当社は生き残りをかけ、下請け業と自社商品の開発という“二刀流経営”へ、新たな一歩を踏み出しました。

お手持ちの単3電池をアダプターに入れるだけで単1になる「電池アダプター」は、懐中電灯とともに備えておきたい防災グッズ



「電気の安全グッズも多く、勉強になります」関西電気保安協会 大阪中営業所(写真左から)技術1課 課長 後藤則男、技術1課 係長 野原幸夫



ヒット商品で学んだ ビジネスの厳しさとおもしろさ

とはいえ自社商品の営業を始めた当初は、問屋回りをして「種類が少なくて話にならない」「パッケージが古くさい」など、門前払いの連続でした。その中に1軒、

商品開発の基本を教えてくださいと問屋さんがあり、そのアドバイスに従って、商品パッケージを専門のデザイン会社をお願いしたり、商品ラインナップを増やしたりと試行

背中にも簡単に湿布が貼れる「しっぷ貼りひとりでベッタソコ」。ミニタイプや、軟こうをぬれる「軟こうぬりちゃん」も人気です



錯誤を続けるうちに、複数のコンセントひとつずつにスイッチを付け、危険なタコ足配線を改善できる「スイッチマルチ」などのヒット商品が生まれるようになりました。取引先の対応も、最初は玄関先でしか話を聞いてもらえなかったのが、ラインナップが増えると打合せ室まで、ヒット商品が出ると応接室まで入れてもらえるようになり、ビジネスの厳しさとおもしろさを肌で感じました。

ところが、商品がヒットするとすぐに類似商品が出てきます。「スイッチマルチ」も実用新案権で守られているうちはまだ良かったのですが、存続期間が終わるころには数十社が参入。数十社でシェアを奪い合う労力を新たな商品開発に費やすべきと経営判断し、この商品からの撤退を決めました。

**『暮らしをより便利に、より快適に!』
楽しいアイデア商品にマスコミも注目**

当社の商品開発コンセプトは『暮らしをより便利に、より快適に!』。生活者の「こんな物があつたらいいなあ〜」という思いをカタチにしています。例えば、「しっぴり貼りひとりでペタンコ」は、一人暮らしで背中中の湿布貼りに苦勞する母親の声から生まれました。剣山のようなしぼり構造をした「レモンしぼり革命」は、レモンを楽にたっぷりしぼりたいという主婦のアイデアから生まれた商品です。当社では、より多くの方の声をお聞かせいただくこと、ホームページでのアイデア募集や、全国の発明協会、大学とのコラボレーションなども



レモンを回転させながら軽く押し込むだけでしぼれる「レモンしぼり革命」

行っています。コンセントのトラッキング火災を防ぐ、可愛い「ねこのコンセントカバー」や、ドアのチャイム音を鳴らすことで勧誘の電話を切りやすくする「迷惑電話お断りピンポン」などは、大阪商業大学の学生との共同開発商品です。

こうした取組みはマスコミにも度々取り上げていただき、読売テレビの番組「大阪ほんわかテレビ」

ほごりによるトラッキング火災から守ってくれる「ねこのコンセントカバー」は、お部屋のおしゃれなアクセントに



大学生のアイデアから生まれた「迷惑電話お断りピンポン」。ドアチャイムの音で電話を上手に切ることができます



では新商品開発プロジェクトとして、視聴者の方へのアイデア募集から選考、商品化までを1年にわたって放送していただきました。そして完成したのが、毛染め用ケープとヘアキャップが一体になり、自宅で簡単に毛染めができる「ケープ&キャップ」です。このように一つひとつの商品に開発のストーリーがあることも、『スマイルキッズ』の大きな魅力といえます。

新商品は自分で何度も試してみます。商品の説明は私にお任せください!



主婦や学生さんのアイデアも大切にしています。

「ケープ&キャップ」毛染めケープがヘアキャップになるので汚れがつきにくくなります。頭部を包み込むことで、毛染剤の浸透を高めます。



毛染剤の塗布と浸透が一度にできて便利でしょ!



「電動式香炉の灰ふるい」 細かな振動で灰が飛び散りにくく、香炉の灰をさらさらします。

ほら、あつという間に灰がきれいに!



さまざまなアイデア商品を、実演を交えて紹介して下さる原専務。商品づくりへの熱い思いが伝わってきます

高齢化や環境問題への対応で 社会に貢献できる企業へ

シニア対応の製品や健康、安全に配慮した製品が充実していることも『スマイルキッズ』ブランドの特徴のひとつです。「電動式香炉の灰ふるい」のように、シニアの方からのご要望が高い神仏用品や集音器などはもちろんのこと、例えば、ボタンを押すだけで音声を簡単に録音／再生できる「かんたんお話メモ」や、レバーを軽く握るだけで安全にプラグを抜くことができる「らくらくプラグ」などは、シンプルな機能と簡単操作を徹底し

「かんたんお話メモ」



「らくらくプラグ」

て追求することで、どなたにとっても使いやすい製品となりました。今後も、使いやすさや安全性を大切に商品づくりで、超高齢化社会に貢献していきたいと考えています。

また、LED化や省エネ効果の高い空調機器の導入などをはじめ、工場では、生産ラインで出たプラスチックごみを粉碎機にかけ再利用するなど、プラスチックメーカーとして省資源や環境問題にも積極的に取り組んでおり、より社会に貢献できる企業活動の実践に努めてまいります。

つながる 365日

お客さまからいただいた声▶

保安管理契約以外のご契約

デマンド監視

「デマンド監視システム」の導入で 社内全体の省エネや環境への意識が高まりました

ビルの増設を機に「デマンド監視システム」を導入

「デマンド監視システム」は約5年前、本社に隣接してビルを増設する際に、トータルで電気使用量の増加が見込まれたため、保安協会さんにご相談したところ導入を勧めていただきました。普段は空調とパソコンが主ですが、「テストキッチンルーム」で大型のスチームコンベクションオープンを使用する際には、すぐにデマンド値がピークになるため、事務部門の空調を抑えるなどで対応しています。電気使用量が「見える化」できたことで、社員の省エネや環境への意識も高まってきました。

省エネや電気的安全使用についてアドバイスを

当社でも電材商品は製造していますが、「電気」に関してはやはり素人。電気のプロである保安協会さんからのアドバイスはとても役立っています。省エネや電気的安全使用について、さらに意識を高め学ぶことは当社の商品開発にも大きなメリットがあると考えていますので、今後も有益な情報提供やアドバイスを期待しています。また、プロの目から見れば、まだまだ電気のムダがあるのではないかと思いますので、気がついた点があれば遠慮なく教えていただきたいと思っています。



旭電機化成株式会社 専務取締役 原守男さま (写真左)

関西電気保安協会からのお礼▶

工場にも「デマンド監視システム」を導入いただきありがとうございます。

旭電機化成さまには長いおつきあいをいただきありがとうございます。ビル増築の際にも電気使用量を適正に抑えたいとご相談をいただき、「デマンド監視システム」をお勧めさせていただきました。名古屋や三重の工場にも「デマンド監視シス

テム」を導入いただいているとうかがい、気に入っていただけたことを大変喜んでおります。定期点検の際にはいつも丁寧に対応いただき、以前、LBSの動作不良が発生した際にも、当社のご提案をもとに速やかに取替えを実施していただきました。これからも、いっそうのご信頼をお寄せいただけますよう初心にもどって頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。

関西電気保安協会 大阪中営業所 (写真右から) 技術1課 係長 野原幸夫、技術1課 課長 後藤則男